

演題 『女性が技工士を続けるために』 ～女性技工士と共に働くみなさんへ～

抄録

近年、若い技工士が減少している中、女性技工士の割合は増加傾向にあります。少し前は「雇いづらい」「育てにくい」と敬遠されてきた女性技工士の労働力も軽視できないものになってきました。

本来、歯科技工は女性にとっても向いている仕事だと思います。しかし多くの女性技工士・経営者ともに、「続け方」「雇用の仕方」を模索しているのが現状だと思います。

今回、技工士として18年、子供が生まれてからは8年の私のたどった技工歴を軸に、産休・育休、保育園、職場復帰後の働き方、会社に協力してもらったこと、卒後教育機関、悩みと転職、これからの働き方や思い、などなど多くの若い女性技工士の皆さんが漠然と不安に思っていることや、共に働く会社の同僚・社長に知っておいてほしかったことを、私の経験を通してお話しさせていただきます。

女性に限らず、若い技工士の方や経営者の方にもそれぞれの「続け方」「学び方」「育て方」「雇用の仕方」の道を見つけ出すヒントとなれば幸いです。

略歴

- 1997年 横浜歯科技術専門学校卒業
有)タマデンタルサービス勤務
- 2010年 ケーズデンタルクリエイト勤務
- 2011年 青嶋ゼミ ベーシックコース10期修了
- 2012年 有)K-Dental 勤務
- 2013年 青嶋ゼミ アドバンスコース10期修了
湯浅セミナー第1期修了
- 2015年 にしむら塾 東京8期 修了
九塵芥会員 WAVE 会員